

1. ゼロカーボンとは？

- ゼロカーボンとは、CO₂（二酸化炭素）などの地球温暖化につながっている温室効果ガスの「排出量」と、森林などによる「吸収量」を差し引くことで、その合計を実質ゼロにすることを言います。

2. 地球温暖化による市内の現状

- アメダスデータ（気象観測システム）によれば、この30年間で**市内の年平均気温は約0.7℃も上昇**し、真夏日や猛暑日の増加、降雪量の減少、などが顕著にみられます。
- 市内における**最大のリスクは気象災害の頻発・激甚化**です。市民生活や地域経済に大きな影響を及ぼします。
- 水稻やトマト、ほうれん草、果樹類、飛騨牛、鮎といった**特産品の生育不良や品質低下**、スギ人工林の脆弱化、ブナやイワナなどの生息範囲の縮小などが予想されます。また、自然資源（雪・景観）を売りとした**観光・レジャー産業にも大きな影響**を与えます。
- 生活面では、冷暖房の利用に伴う**家計負担の増加**のほか、**熱中症や感染症などのリスク**も高まります。



平成30年7月豪雨災害
(国道41号 古川町数河地内)



トマトの不良果
(出典：農林水産省「地球温暖化影響調査レポート」)



スキー場の雪不足

3. 豊かな自然と調和した持続可能なまちに向けて

● 令和4年3月 飛騨市ゼロカーボンシティ宣言

脱炭素社会の実現に向けて2050年までに市内のCO₂排出量を実質ゼロにすることを宣言

● 令和6年3月 飛騨市脱炭素推進ビジョンの策定

地域の脱炭素化に向けた今後の見通しを明らかにするため、市内のCO₂排出量の現状や再生可能エネルギー（再エネ）の導入可能性を整理し、CO₂排出量削減・再エネ導入目標を設定、その推進における重点的な施策を定めました。

4. ひとりひとりにできることは？

- ゼロカーボンシティを実現するには、市民・事業者・行政が主体となった行動・協力が不可欠です。

まずは身近なところから、できることからゼロカーボンに取り組んでみましょう。

家庭や職場でのゼロカーボンへの取り組みを「**デコ活**」といいます。



※環境省「デコ活」ホームページより

デコ活アクション まずはここから

- デ 電気も省エネ 断熱住宅
- コ こだわる楽しさ エコグッズ
- カ 感謝の心 食べ残しゼロ
- ツ つながるオフィス テレワーク

問 1 .地球温暖化は地球の平均気温が高くなることである？

問 2 .地球温暖化の原因といわれる温室効果ガスは人間が作り出している？

問 3 .地球の平均気温は2度くらいなら上がっても大丈夫である？

問 4 .プラスチックは燃えるごみと一緒に捨ててもよい？

問 5 .再エネが増えると地球環境は守られる？



※環境省「デコ活」ホームページより

問 1 .答え ○

地球温暖化は地球の平均気温が高くなることです。平均気温が高くなるとは、今年1年間全部の気温が、去年やその前よりも上がった状態になることを言います

問 2 .答え ○

温室効果ガスの代表的なものは、二酸化炭素です。二酸化炭素は主に化石燃料（石炭、石油、天然ガスなど）を燃やすことで発生します。モノを作る活動や、自動車の排気ガスなど、人間の暮らしのための活動が温室効果ガスを増やしています。

問 3 .答え ×

地球全体の平均気温が1.5度上がると、日本では3度上がるとわれています。猛暑日が続いたり、南極や北極で氷が解けて海面が上昇し、沈んでしまう陸地も出てきます。

問 4 .答え × リサイクルできるプラスチックなどを分別すれば、燃えるゴミと燃えないゴミの廃棄量を削減できますし、ゴミを分別せずにまとめて廃棄処分すると、プラスチックなどすべてのゴミが焼却処分され、多量の温室効果ガスを排出してしまいます

問 5 .答え ○ 再エネは発電による温室効果ガスを出す量が少なく、地球環境を守ることができます。地域にあった再エネ発電設備を作ったり、再エネの技術を開発することは、新たな産業を生み出します。

※再エネ・・・太陽光発電、水力発電 風力発電 など